

SUUMO「LGBTの住まい・暮らし実態調査2018」

「カミングアウトした経験がある」人は54.1%
住まい探して「居心地の悪さを感じた経験がある」人は
「賃貸住宅探し」で28.7%、「住宅購入」で31.1%

株式会社リクルート住まいカンパニー（本社：東京都港区 代表取締役社長 浅野 健）は、LGBT当事者を対象に調査を実施し、このたび「SUUMO『LGBTの住まい・暮らし実態調査2018』」として結果をまとめましたので、一部を抜粋してご報告申し上げます。

調査トピックス

- 自身のセクシュアリティをカミングアウトした経験があると答えた割合は54.1%（P3）
- 集団生活の中で偏見や差別的言動の経験は、「ゲイ」が55.1%、「レズビアン」が48.1%（P4）
- 住まい探して、困ったことや居心地の悪さを感じた経験があると答えた比率は、「賃貸住宅探し」で28.7%、「住宅購入」で31.1%（P6）
- LGBTに向けた施策の認知度は「同性カップルのパートナーシップ登録や証明書発行を行う自治体があること」が53.6%で最も高く、ついで「国・地域によっては、同性同士の結婚が認められていること」が52.5%（P7）
- 「同性カップルで共同で組める住宅ローン商品」を知っている人は26.8%、利用したいという人は38.7%（P7・8）



リクルート住まいカンパニーはこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにはない、出会い。」を届けていきます

【本件に関するメディア掲載・取材に関するお問い合わせ先】
株式会社リクルート住まいカンパニー 企画統括室 カンパニー・コミュニケーショングループ
メール：sumai_press@r.recruit.co.jp 電話：03-6835-5290

目次

| | | |
|---|--------------------|----|
| 1 | カミングアウトについて | P3 |
| 2 | 偏見・差別を受けた経験 | P4 |
| 3 | 現在の住まい | P5 |
| 4 | 生活の中での困ったこと、差別偏見経験 | P6 |
| 5 | 施策・商品の認知 | P7 |
| 6 | 施策・商品の認知と利用意向 | P8 |

調査概要

● 調査目的

- ・ LGBT当事者の、住まい探しや日常生活における、差別や困難を明らかにすること
- ・ 昨今のLGBTを対象にした施策の影響を明らかにすること

● 調査対象

- ▽ 20～59歳の男女
- ▽ 全国
- ▽ LGBTを自認している方

● 有効回答

362人

● 調査方法

- ▽ 公募型アンケートパネルを対象にしたインターネット調査

● 調査期間

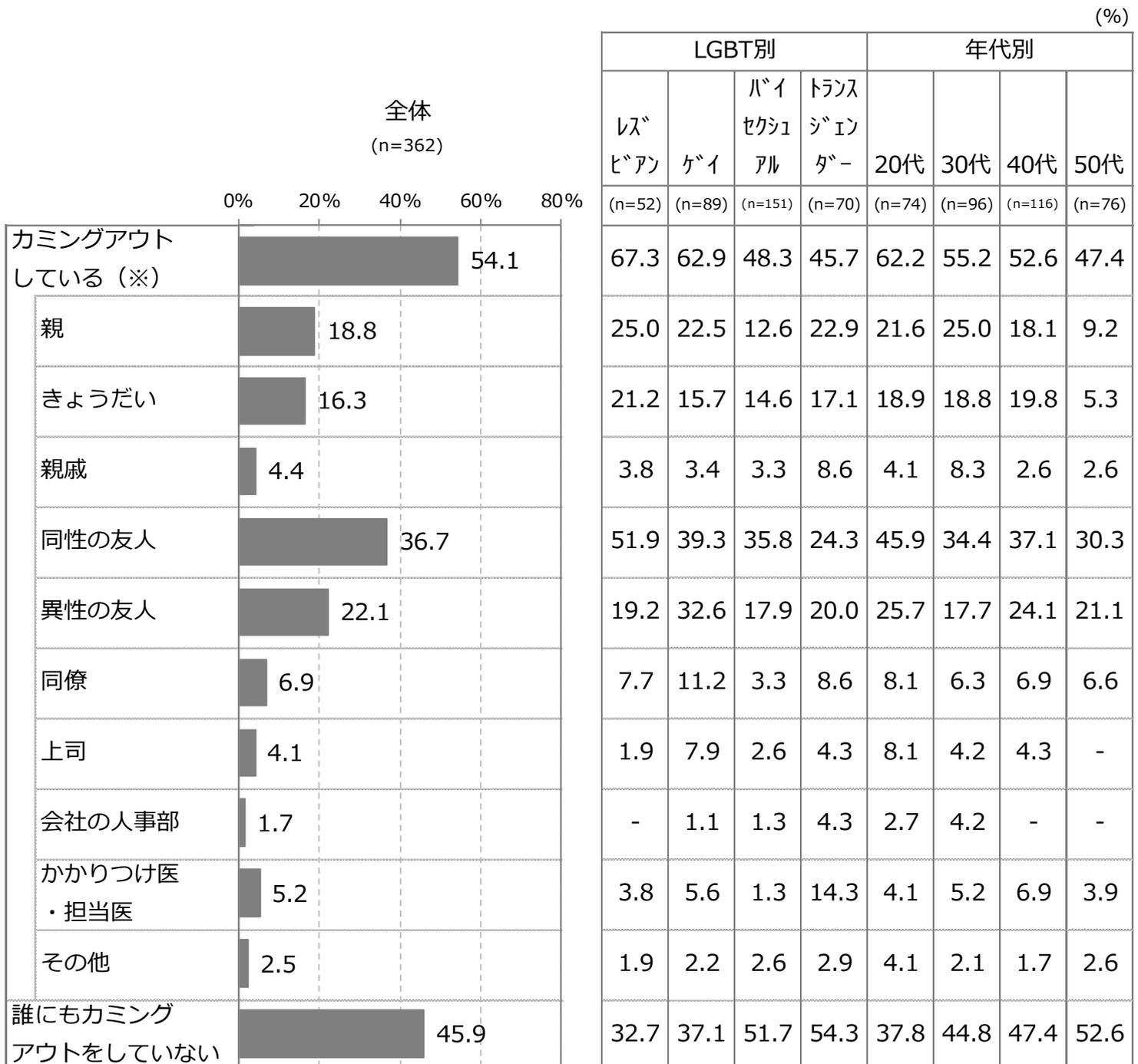
- ▽ 2018年8月3日（金）～ 8月10日（金）

1 カミングアウトについて

・自身のセクシュアリティをカミングアウトした経験があると答えた割合は54.1%。セクシュアリティ別だと、レズビアンが67.3%と一番高い。年代別では、20代が62.2%と一番高く、年齢が低いほうがカミングアウトしている人が多い傾向。

・カミングアウトをした対象は、同性の友人が36.7%で最も多く、異性の友人(22.1%)、親(18.8%)と続いた。

Q. あなたは、誰に自身のセクシュアリティをカミングアウト（自分の性自認を公表）していますか。
 ※あなたから見た続柄でお答えください。
 (複数回答)

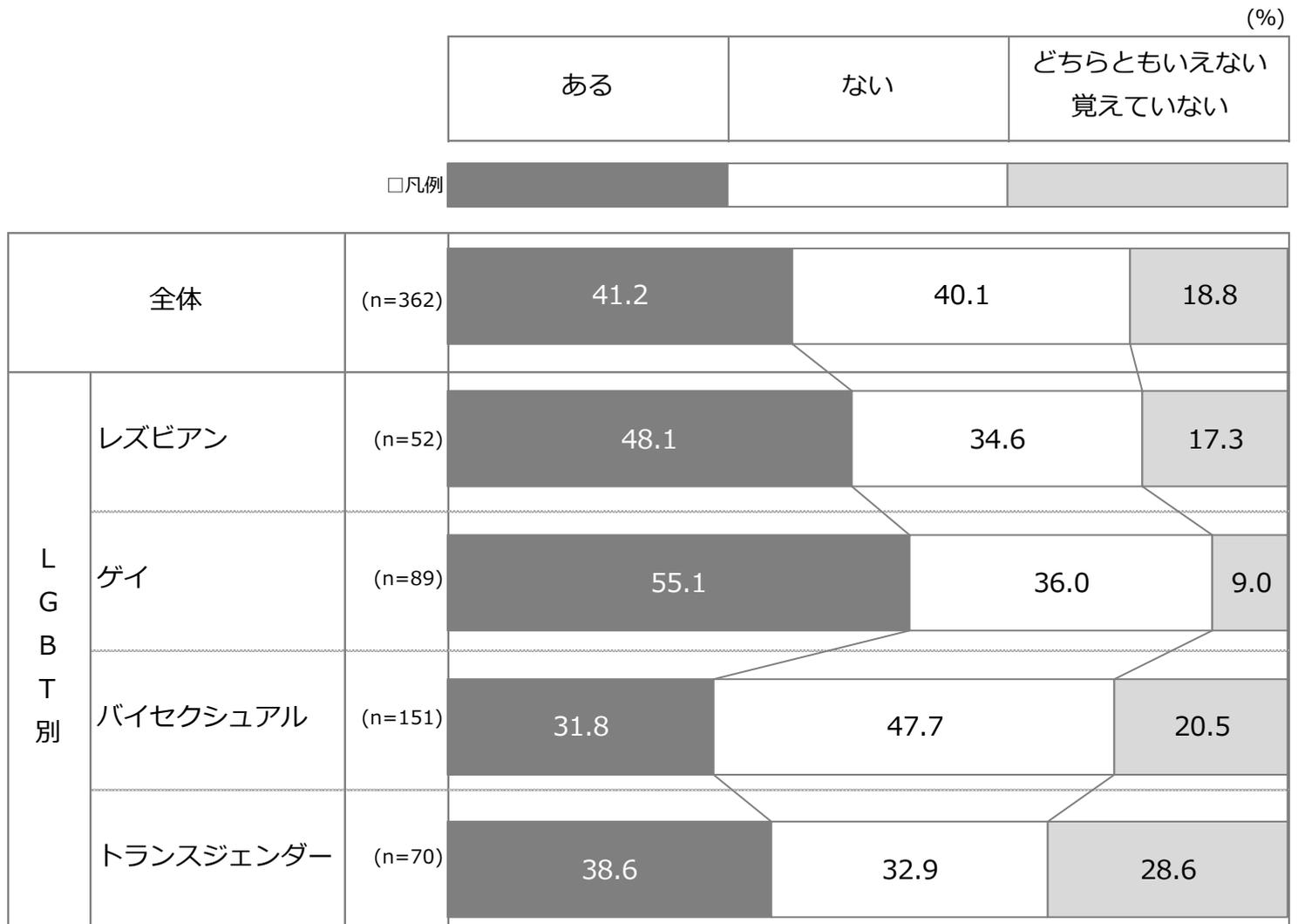


※いずれかにカミングアウトしている人(計)

2 偏見・差別を受けた経験

- ・ 集団生活の中で偏見や差別的な言動を受けた経験や不快感を持ったことがあると答えた割合は、全体では、41.2%。
- ・ セクシュアリティ別では、「ゲイ」が55.1%と最も高く、次いで「レズビアン」が48.1%だった。

Q. 学校、会社など、集団生活の中で、偏見や差別的な言動を受けたことや、差別的な言動に不快感を持ったことはありますか。
(単一回答)



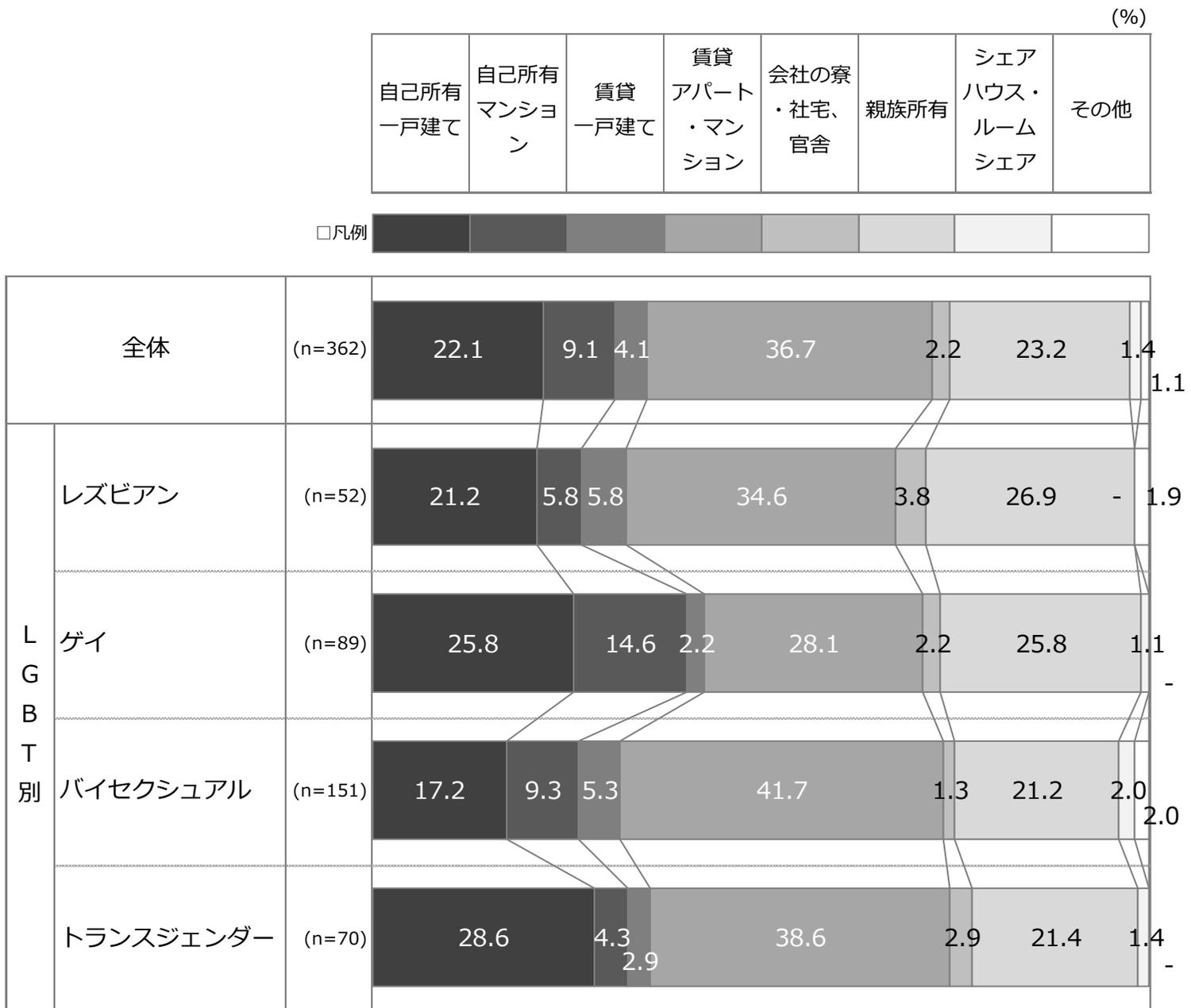
3 現在の住まい

- ・現在の住まいは、「賃貸アパート・マンション」が36.7%で最も多い。
- ・持ち家（自己所有）比率は、セクシュアリティ別では「ゲイ」が40.4%で最も高く、ついでトランスジェンダー（32.9%）、レズビアン（27.0%）だった。

Q. あなたの現在のお住まいは次のうちどれに当てはまりますか。

※複数あてはまる方はメインのお住まいをお選びください。

(単一回答)



4 生活の中での困ったこと、差別偏見経験

・住まい探して、セクシュアリティが原因で困難や居心地の悪さを経験したことがあると答えた比率は、「賃貸住宅探し」で28.7%、「住宅購入」で31.1%。

・日常生活でセクシュアリティが原因で困難や居心地の悪さを経験したことがある項目は、「結婚式」が33.3%で最も高く、ついで「旅行」（30.6%）、「会食」（30.4%）であった。

Q. 日常生活で、ご自身のセクシュアリティが原因で、トラブルになったこと、困ったこと、差別・偏見や居心地の悪さを感じたことなどの経験がありますか。
(各項目別に単一回答)

全体

※各項目の実行経験者ベース

※全ベース

| | n | 困難・居心地の悪さの経験者比率 | | 実行経験者比率 |
|----------------------------------|---------|-----------------|-----|---------|
| | | 0% | 20% | 40% |
| 賃貸住宅を探す (パートナーと共同の場合、単身の場合を含む) | (n=209) | 28.7 | | 57.7 |
| 住宅を購入する (パートナーと共同の場合、単身の場合を含む) | (n=161) | 31.1 | | 44.5 |
| 結婚式 (ご自身が挙式を挙げる際) | (n=165) | 33.3 | | 45.6 |
| 旅行 (修学旅行、会社の旅行、合宿など組織で参加するものを含む) | (n=288) | 30.6 | | 79.6 |
| 会食 (会社の飲み会、同窓会、送別会など集団で集まる飲食) | (n=283) | 30.4 | | 78.2 |
| トイレ、更衣室、入浴施設など性別で分けられた施設の利用 | (n=286) | 28.3 | | 79.0 |
| 英会話、音楽教室など会員制の趣味、習い事への参加 | (n=214) | 25.2 | | 59.1 |
| 理美容室、マッサージなど他者から施術を受けるサービス | (n=265) | 23.0 | | 73.2 |
| ショッピング (日用品、衣料品、家電など) | (n=309) | 23.0 | | 85.4 |
| 受験/就職活動・転職活動 | (n=271) | 22.9 | | 74.9 |

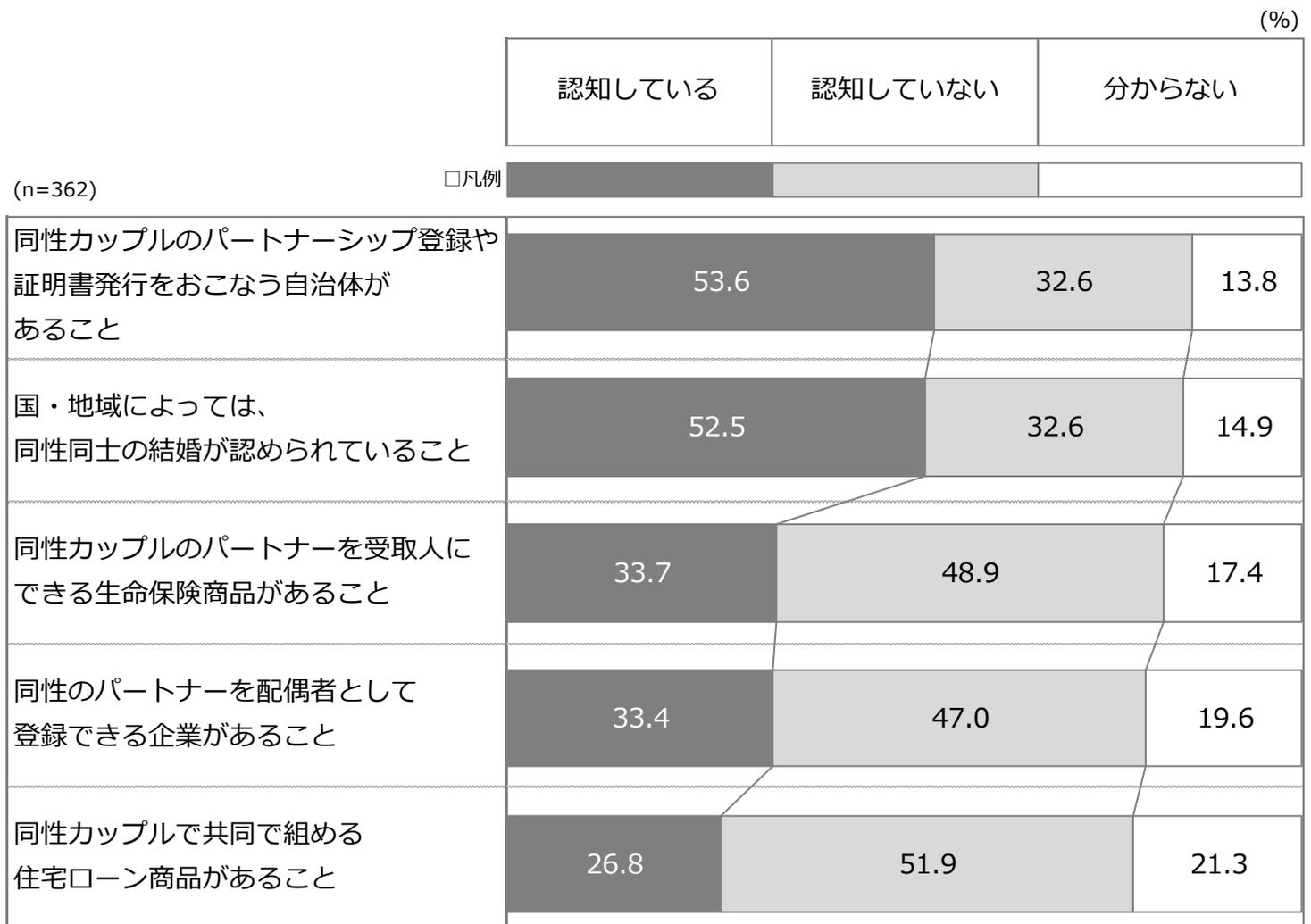
※困難・居心地の悪さの経験者比率： 「トラブル・困難・居心地の悪さがあり、実行できなかった・諦めた」 / 「実行できたがトラブル・困難・居心地の悪さがあった」 / 「実行できた。特に困ったことはなかった」 / 「その行動をしていない」 の4択のうち、「トラブル・困難・居心地の悪さがあり、実行できなかった・諦めた」 / 「実行できたがトラブル・困難・居心地の悪さがあった」 の合計

※実行経験者比率： 「トラブル・困難・居心地の悪さがあり、実行できなかった・諦めた」 / 「実行できたがトラブル・困難・居心地の悪さがあった」 / 「実行できた。特に困ったことはなかった」 の合計

※1年以内、1年より前のどちらかで経験があれば合成結果も経験ありとしている

- ・LGBTに向けた施策・商品についての認知度は、「同性カップルのパートナーシップ登録や証明書発行を行う自治体があること」が53.6%で最も高く、ついで「国・地域によっては、同性同士の結婚が認められていること」が52.5%だった。
- ・「同性カップルで共同で組める住宅ローン商品があること」への認知は26.8%だった。

Q. 以下の施策について、知っていますか？
(各項目別に単一回答)



※認知している：「知っている。利用している・利用したことがある」＋「知っている。利用したことがないが、機会があれば利用したい」
＋「知っている。利用したことがないし、利用予定もない」

※認知していない：「知らない。機会があれば利用したい」＋「知らない。利用したいとも思わない」

6 施策・商品の認知と利用意向

・LGBTに向けた施策や商品を「利用したい」という人（利用経験ありを含む）は、「同性カップルのパートナーを受取人にできる生命保険商品」が最も高く、43.6%だった。

・「同性カップルで共同で組める住宅ローン商品」を利用したい（利用経験ありを含む）という人は38.7%だった。

Q. 以下の施策の利用経験や利用意向を教えてください。
(各項目別に単一回答)

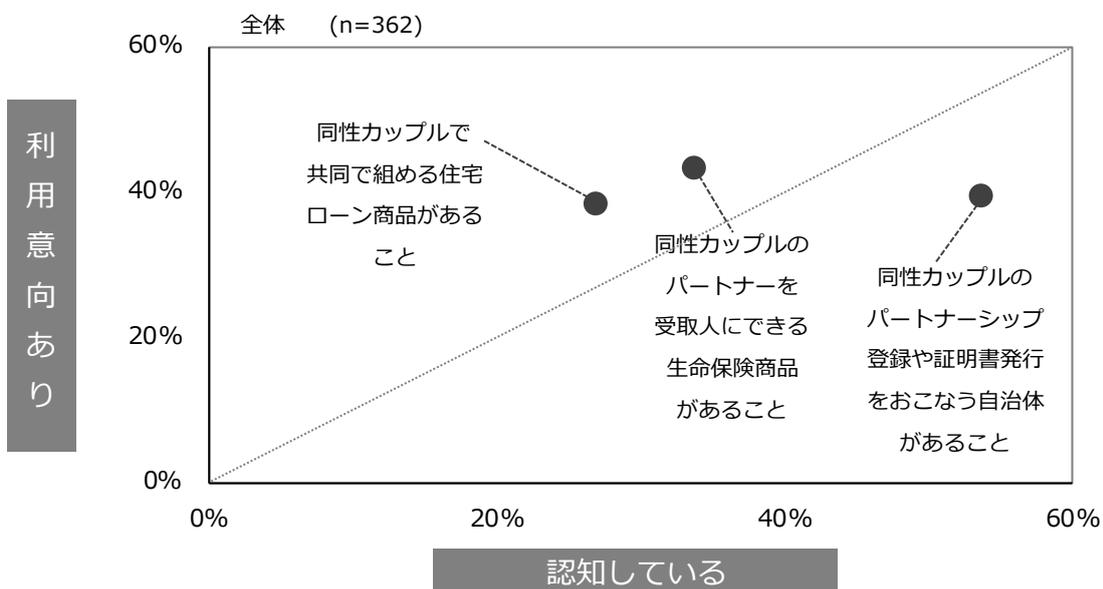
| | (%) | | | | 利用経験あり + 利用意向あり 合計 |
|--|------------|------------|------------|-----------|-----------------------------|
| | 利用経験 あり | 利用意向 あり | 利用意向 なし | 分から ない | |
| □凡例 | | | | | |
| (n=362) | | | | | |
| 同性カップルのパートナーを受取人に できる生命保険商品があること | 2.2 | 41.4 | 39.0 | 17.4 | 43.6 |
| 同性カップルのパートナーシップ登録や 証明書発行をおこなう自治体があること | 3.0 | 36.7 | 46.4 | 13.8 | 39.8 |
| 同性カップルで共同で組める 住宅ローン商品があること | 3.0 | 35.6 | 40.1 | 21.3 | 38.7 |

※利用経験・意向有り合計：「知っている。利用している・利用したことがある」+「知っている。利用したことがないが、機会があれば利用したい」+「知らない。機会があれば利用したい」

※利用意向あり：「知っている。利用したことがないが、機会があれば利用したい」+「知らない。機会があれば利用したい」

※利用意向なし：「知っている。利用したことがないし、利用予定もない」+「知らない。利用したいと思わない」

※表示単位に満たない部分を四捨五入しているため、個々の比率の合計が合計値と一致しない場合があります。



※認知：「知っている。利用している・利用したことがある」+「知っている。利用したことがないが、機会があれば利用したい」+「知っている。利用したことがないし、利用予定もない」
利用経験・意向有り計：「知っている。利用している・利用したことがある」+「知っている。利用したことがないが、機会があれば利用したい」+「知らない。機会があれば利用したい」